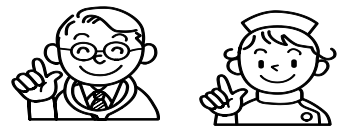


下腿骨折で手術を受ける患者様へ

No. 1

患者氏名	様		担当医師	受持ち看護師	署名	(本人・代理人)
月日	/		/			
項目	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	
達成目標	＊入院生活や手術について説明を受け、理解する ＊痛みが楽になるよう処置を受ける ＊手術の準備を進める			＊痛み、しびれなど症状を報告する ＊痛みが楽になるよう処置を受ける ＊ベッド上リハビリを行う		
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	・内服中の薬を確認します 服用する薬を説明します ・痛み止めを使用できます ・クッションで脚を高くします ・血栓予防のストッキングを装着します ・深呼吸の練習をします ・体温や血圧等を測ります	・寝る前に睡眠剤を内服できます 	・指示された薬だけ内服します ・8時30分頃点滴を始めます 	・点滴は24時間続けます ・酸素吸入を行います (術後、指示にて酸素が止まります) ・痛み止めが使用できます 血圧や体温等を測ります	・状態により点滴が終了します ・指示された薬のみ内服します	
検査	・レントゲン検査、 血液検査、検尿、心電図などを行ないます				・血液検査をします	
活動 安静度	・ベッド上で寝た状態で過ごします 許可された位置までベッドで身体を起こすことができます			・仰向けのまま、ベッド上安静です ・足首を動かしましょう 		
食事	・特に制限はありません 病気により制限食となります 食べやすいように工夫します	・夕食まで食べられます	・禁食です (時までは少量の水又は お茶が飲めます)	・禁食です ・術後指示で飲水できます	食事も開始されます (ベッドで身体を起こします)	
清潔	・蒸しタオルで身体を拭きます(状態によりシャワー浴を行います) 髪や手足を洗います ・洗面を介助します		・蒸しタオルで身体を拭きます			
排泄				尿の管が入ります		尿の管が抜けます
患者様及び 御家族への 説明 栄養指導 服薬指導	・主治医より治療(手術・輸血など)の説明があります ・看護師より入院生活、準備物、手術前の説明があります ・退院後の生活について相談に応じます ・内服薬が処方された時は、薬剤師より説明があります 		・手術室看護師の訪問があります ・手術の必要な物品を確認します	・指輪、入れ歯、眼鏡、時計 などは外します (手術室入室前) ・手術中家族の方は、病棟 ラウンジ待機して下さい	・手術後、御家族の方に、医師より 説明があります 	

○この計画書は状況に応じて変更することがあります。変更時は、その都度お知らせいたします。

○不明な点は、いつでも医師・看護師等にお尋ね下さい。

下腿骨折で手術を受ける患者様へ

No. 2

患者氏名		様		担当医師		受持ち看護師		
月日	／ ～ ／		／ ～ ／		／ ～		／	
項目	手術後2日 ～ 4日目		手術後5日 ～ 14日目		手術後15日目 ～		手術後28日目（退院）	
達成目標	*痛み、しびれなど症状を報告する *痛みが楽になるよう処置を受ける *リハビリを行う（ベッドサイドから開始し、車椅子移乗から立位・歩行と段階的に進める）		*退院後の生活の準備を進める		*目標とした生活動作が行える *退院の準備が整う			
治療・薬剤 （点滴・内服） 処置	・状況により手術部の管が抜けます ・創部の消毒を行ないます ・痛み止めが使用できず ・体温や血圧等を測ります		・術後14日目頃に抜糸します					
検査	・手術後2日目に血液検査があります		・手術後7日目・14日目に血液・レントゲンの検査があります		・手術後21日目に血液検査・レントゲン検査があります			
活動 安静度 リハビリ	・腕、足首などは積極的に動かしましょう		・状況に応じて、リハビリ室でリハビリを行ないます 《リハビリの進み方》 車椅子 → 立つ → 歩く		・必要时装具採型し、装具着用しリハビリを行います			
食事	・制限がなければ自由です							
清潔	・蒸しタオルで身体を拭きます 横向きになり背中を拭きます ・洗面の介助をします		・リハビリの進行状況により、シャワー浴を介助します		・リハビリの進行状況に応じて一人でシャワー浴できます			
排泄			・尿の管が抜ければ、リハビリの進行状況に応じた方法で排泄できます おむつ使用 ・ ポータブルトイレ使用 ・ 車イスでトイレに行く ・ 歩いてトイレに行く					
患者様及び 御家族への 説明 栄養指導 服薬指導	・理学療法士、作業療法士よりリハビリ指導があります ・回復期を希望する場合は相談にのります ・内服薬が処方された場合は、薬剤師より説明があります ・食事制限がある場合は、栄養士より説明があります		退院に向けての注意点 *無理な格好をすると股関節脱臼するので注意しましょう *階段の昇降は手すりを使用しましょう *お風呂に入る時は、滑りやすいので注意しましょう *太りすぎは股関節に負担がかかるので注意しましょう *歩行時に痛みや違和感があればすぐに受診しましょう		・退院後の生活について説明します ・次回外来受診日の説明があります			

◎この計画書は状況により変更することがあります。変更時はその都度お知らせいたします。

◎不明な点は、いつでも医師・看護師等にお尋ねください。